

---

# サイレントワールド～君と僕だけの世界～

並盛りライス

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

サイレントワールド〜君と僕だけの世界〜

### 【Nコード】

N1365C

### 【作者名】

並盛りライス

### 【あらすじ】

僕は、しゃべり過ぎていつも後悔している。君はただ沈黙している。誰にも理解されない僕は、やがて二人だけで閉じ籠るようになった。

君がレズだって聞いた時だって僕は驚いたりしなかった。

君の体は、僕を二回ほど受け入れて、その二回とも君の心は拒絶した。

僕はしゃべり過ぎたのかもしれない。今は後悔している。

「僕たちは、今までなんとか騙し騙しやってきたけど、そろそろ世界は僕たちを別れさせたいらしいね」

僕たちを繋ぎ止めるのは、共犯者めいたあの日の思い出だけだ。

「分かった、もう君も自由になれよ。勝手な事ばかり言ってると思うけど、大抵、勝手な事ばかり言ってる連中が作った不条理な世界の中で僕らは生きてきたんだしね」

僕は、いつでもしゃべり過ぎていた。君が何か言おうとする度に、君がどれだけ傷付いているのかを知りながら。

君の方は、とても無口で、一緒に居る人間は、ほとんど、この沈黙に耐えきれなくなる。

感情が乏しい訳じゃないのだが、いつでも小さな声で自信が無さそうに、しゃべる。そして沈黙。この沈黙の中でいたい君はいくつの言葉を葬ったのだろう。

そして彼女は

「私は……」

と言って黙り込んだ。

もう、このやりとりにも飽々している。うんざりだ。

「所詮、これは僕自身の問題であり、君自身の問題でもあるんだ。僕たちは上手くやってきた。でもだからって、これからも上手くいき続けるとは限らないだろ」

君は無言で、何か言いたそうに黙る。その沈黙の濃度が僕を殺しそうになる。「君が人付き合いが苦手だとか、病的に臆病なのが嫌って訳じゃないんだ。僕はこの通りしゃべり過ぎるから、誰にも理

解してもらえずに苦しんでる。けどね、こんな不完全な僕らが、代替物を求めるみたいにお互いを愛し合うなんて不自然だろ」

君は僕の話聞いてる。僕は君が沈黙の中で発するシグナルを見逃さないように君をじつと見る。

「……しか居ないんだよ」

「それは僕らが、周りを見てないだけだろ。絶対に理解されないって思っただけだ。嫌だから、二人の世界に居るのが楽だからって閉ざしてただけだ」

「外は嫌」

君は拒絶する。その意思だけは沈黙の中でも強く表れていて。

「こんな愛し合い方したって救われないし、どうにかしたいって思うだろ。このままで良いなんて思わないだろ」

「駄目だよ……もう遅いの」

「大丈夫、時間をかけてやれば、僕らは変わる。必ず、僕や君の事だってみんな理解してくれる」

「違うの……もう遅いの」

「え？」

「外……もう誰も居ないよ……私たちの他……したじゃない」

僕は、幾重にも封をしてある厳重な扉の鍵を、一つずつ取り外し、ようやく外に出る。

そこは、寂しそうな月が何も無い無限の荒野を照らしているだけの世界だった。

「二人さえいれば……何もいらなくて良かったから……一緒にボタンを押したじゃない」

そっぴいえは何年も前に、

「もし、この扇風機の強のボタンを押せば世界を一瞬で消し去る事ができるならどうする？」

と僕は言った気がする。

君は黙って、強のボタンを押したんだっけ。冗談だったのに。

無限に広がる荒野の中で、僕は

「おい、誰か居ないのか」  
と叫んでみたが、強い風がびゅうと吹いただけで、何の音もしなかった。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n1365c/>

---

サイレントワールド～君と僕だけの世界～

2010年10月11日15時59分発行